



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報



## 意識を喚起し

## 進んで行動を

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー理解推進月間

第674回 平成13年 1月10日(水)

〔本日のプログラム〕

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング  
「手に手つないで」
4. 「四つのテスト」 唱和
5. 会 長 の 時 間
6. 幹 事 報 告
7. 委 員 会 報 告
8. 1 月 セ レ モ ニ ー

【新年家族懇親会】

次 回 予 告

★ 1月17日(水)  
ロータリー理解推進プログラム  
理事・役員会

★ 1月24日(水)  
会員卓話  
徳丸 彰一君

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会 長	梶田與之助
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	吉田康一郎
事務局	宮崎郡佐土原町大字下郷3887-17 ☎880-0212	幹 事	宮原 建樹
		会 計	後藤 明夫
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員長	池田 仁志

## 第673回例会記録

(2000. 12. 27)

### ☆会長の時間

会長 梶田 與之助 君

皆さん今日は。本日は673回、20世紀最後の例会です。

初めにビジターの紹介を致します。

西都RCの会長 三谷 寿一君

IM新委員 岩切 昇君

プログラム委員 中武兵一郎君

です。ようこそ お出で頂きありがとうございます。後ほど、IM実行委員長の岩切 昇君より、お話があると思います。

私が会長の大役を仰せつかりまして、半年がやがて過ぎようとしております。この半年間、皆様のご協力とご支援のお陰で、ガバナー公式訪問、地区大会、及びGSE等の行事を何とかクリアーすることが出来ました。また、皆様方には大変お忙しい中を地区の各委員会等へ出席していただきまして有り難うございました。後半の半年間も何とぞ宜しく、ご協力お願い致します。

さて、先週の理事・役員会で、社会奉仕賞の候補者が決定しましたので、ご報告致します。

久峰中学校3年生 『いちご会』会長吉田梨恵さんに決定。彼女たち『いちご会』のメンバーは週1回、佐土原駅構内の清掃、草花の植え替え、管理等のボランティア活動を行って来ました。

選考に当たり「道徳教育の一貫として将来に夢を託す」ことを一番の理由に上げ、決定いたしました。

ろしくご了承頂きますようお願い致します

ます。報奨金につきましては、現金1万円と春と秋に1回ずつ草花の苗、土、肥料等の名目で各2万円相当の目録を贈呈しますので、これも皆様にご了承頂きたいと思ひます。

ところで、会員増強、純増2名を年度の最初に申し上げましたが、入会あり、退会ありで、なかなか大きな課題になっております。是非皆様方のご協力を再度お願いしたいと思ひます。

来たる2001年が皆様にとって素晴らしい年であることを祈念して会長の時間を終わります。

### ☆幹事報告

幹事 宮原 建樹 君

#### 1. 例会変更及び休会通知

①平成13年1月18日(木)は新年家族懇親会の為、時間 18:30~

場所 ホテル神田橋 に変更  
宮崎中央RC

②1月16日(火)は新年懇親会の為、

時間 18:30~  
場所 宮崎観光ホテル に変更  
宮崎 RC

③1月22日(月)は新年家族懇親会の為

時間 18:30~  
場所 アトランテ に変更  
宮崎東RC

④1月17日(木)は新年家族懇親会の為

時間 18:30~  
場所 ホテルフェニクス に変更  
宮崎北RCよ

他にも沢山来ておりますが、紙面の都合

で割愛致します。  
ご用の方は事務所の方にお問い合わせ下さい。

## ☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	28名
例会出席者	22名
出席率	79%
メークアップ者数	3名
修正出席率	89%
欠席者名	郡司、宮本、林(卓)

## ☆親睦委員会

委員長 徳丸彰一君

### 1. 2001年新春懇親会について

日時 1月10日(水)  
場所 神宮寺ホテル  
会費 1人当たり¥6,000程度

### 2. 4クラブ合同観桜会について

期日 平成13年4月1日(日)  
場所 西都市『敷島』  
登録料 1人当たり¥3,000

## ☆会員増強委員会

委員長 江崎富治君

本年度の会員増強目標は、30人台に乗せることでありますが、29名になって喜んでいましたら、退会者が出て、又28名になってしまいました。そこで、2001年1月から6月までに何とか30名台を達成

したいと思いますので、会員あげての取組みとしたいと思います。

会員増強に成功したクラブの話の聞いたり(高鍋)、読んだりすると、チームによる増強が有効のようです。そこで、15人増強に成功した阿久根の例(ロ-列の友12月号)に習って、当クラブでもチームプランで推進したらどうでしょうか。

### チーム編成案=例會出欠当番表

- 第1班→梶田興之助、吉田康一郎、宮原建樹、後藤明夫、林厚雄
- 第2班→福井輝文、伊東忠寛、加藤敏之、太田忍、恒吉正志、垂水敏雄
- 第3班→江崎富治、林卓美、赤木政貴、藤堂孝一、徳丸彰一、神宮寺利夫
- 第4班→宮本信吾、中武幹雄、池田仁志、山脇忍、柳田光寛、濱田松太郎
- 第5班→正岡文徳、郡司武俊、田村勝二、岩切正司、岩下廣美

### 推進の方法

1. 未充填職業の内、町内で充填しやすい業種を各班で検討する。  
スーパー、コンビニ、幼稚園、農畜林漁業、司法・行政書士、芸術(音楽、美術、習い事)薬品、化粧品、食品(パン、菓子、食品)建築材料、工業団地、テクノリサーチパーク立地企業など。
2. 各チーム各人2~3名の候補者を挙げ勧誘活動(入会案内を活用)をする。
3. 例会の座席を1~6月は上記の班毎にして昼食時間に情報交換を行い、毎例会でその進捗状況を発表する。
4. 最終的には、各班、最低1名、計5名の新会員を獲得する。
5. 1月17日(水)に第1回の発表をする。

## ☆入会のご挨拶

新入会員 中 武 幹 雄 君

皆さん、今日は。

私は中武幹雄と申します。

この度、当佐土原ロータリークラブに入会させて頂き、非常に嬉しく思っております。

小生、昭和21年、国富町八代の深年川で産湯につかり、幼少の頃は九州山脈の麓の澄み切った空気と、緑風を肌で感じる場所で育ちました。

就職列車で大阪に向かい、印刷会社に就職し、5年間をここで過ごしました。

大阪の生活で新しい友達はすぐに出来、楽しい生活を送っていました。ある時、気の合った男友達と3人でサークルを作る事になり、次回の集まりにはサークルを大きくするため、それぞれが1名づつ知り合いを連れてくる事を誓い合いました。やがてその日がやってきました。近くのお店や会社へ訪問、趣旨を説明し、やっと1人見つけることが出来ました。連れて行くことが出来たのは自分だけと思いきや、友達の2人も見事連れて来たのです。回を重ねるごとに仲間が増えて行き、小生が大阪を後にし帰郷する時には、150名を超える程大きくすることが出来ました。しかし、活動を続けて行くにつれ、全員を把握し、統制をとることが難しくなってきました。

そこで、それぞれ好きな趣味を生かしたクラブを作る事になりました。ソフトボール部、バレー部、卓球部、詩話会、歌おう会、読書会等が候補に上がり、それぞれの部の代表者を決め、部会を運営するようになると、次第に一人一

人へ目が届くようになりました。

各部会の人数は30名前後が一番まとまりやすいところではないかと実感しました

ガリ版を前に機関紙に熱中した事がこの文章を制作中に走馬灯のようによみがえってきました。

その後、小生は体をこわし故郷に帰ることになりました。友人との別れはとても辛く、病に勝てない自分が悔しくて仕方ありませんでした。

帰郷後、宮崎ではホテルの渉外と内装関係の仕事を経験しました。

昭和55年から、三予保険企画という個人の保険代理店を経営してきましたが、昨今金融の自由化に伴い、代理店が生き残るためにながが必要か、選択を迫られて来ました。そこで、より一層のサービスをお客様に届けるため、他代理店と合併しました。

現在(有)保険センターHIROに社名変更し、スタッフ7名で宮崎神宮まで歩いて2~3分の所に事務所を構えています。

お近くにお越しの折には是非お立ち寄り下さい。

小生の座右の銘は、手間・苦勞・感動です。手間苦勞は素晴らしい感動を得るための戒めだと自分に言い聞かせております。

これが小生の一部です。

皆様のご迷惑にならないよう精進して参りますので、是非ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。